

2021年3月29日  
株式会社 Trans Chromosomics

## ヒトの薬物代謝酵素誘導及び薬物動態予測が可能な 新規薬物代謝酵素誘導評価方法に関する日本における特許査定についてのお知らせ

このたび鳥取大学と共同で研究を進めてきたヒト型薬物代謝モデル動物を用いたヒトの薬物代謝酵素誘導及び新規薬物代謝酵素誘導評価方法について、日本における特許査定の通知を受領しましたのでお知らせいたします。

本特許は、染色体工学技術を用いて作製されたヒト型薬物代謝モデルマウス（TC-ADME マウス）に関連する特許です。これまで、*In vivo* でヒトの小腸における薬物動態を予測する系はありませんでしたが、このマウスを用いることによって、ヒトにおける肝臓および小腸での薬物代謝酵素誘導・薬物動態予測が可能になりました。本特許は低分子化合物の評価や開発に貢献できるものと考えており、本特許は弊社が保有する創薬支援プラットフォームの知財基盤を強化するものと考えております。

【発明の名称】ヒトの薬物代謝酵素誘導及び薬物動態予測が可能な新規薬物代謝酵素誘導評価方法

【特許出願番号】特願 2016-200468（2021年3月16日 特許査定）

【特許権者】株式会社 Trans Chromosomics

国立大学法人 鳥取大学

<関連論文>

Mol Pharmacol. 2019 Nov;96(5):600-608. Epub 2019 Aug 27.

Kaoru Kobayashi, et al.

CYP3A4 Induction in the Liver and Intestine of Pregnane X Receptor/CYP3A-Humanized Mice:

Approaches by Mass Spectrometry Imaging and Portal Blood Analysis

(doi: 10.1124/mol.119.117333)

以上